

飛鳥時代(630年)創建 那須余一祈願社

延喜式内 温泉神社だより

おこなむちのみこと すくなひこなのみこと ほんだわけのみこと
主祭神／大己貴命 少彦名命 配神／菅田別命

《発行所：温泉神社社務所 発行責任者：宮司 人見昇三》

〒325-0301 栃木県那須郡那須町湯本182 電話0287(76)2306



温泉神社例大祭10月8、9日に斎行 厳粛な湯汲・献湯祭、浦安の舞奉納

温泉神社の例大祭を十月八日(月・祝日)と九日(火)の両日、温泉神社境内と那須湯本温泉街で執り行います。今年も、初日が「体育の日」の祝日で三連休中にかかるため、混雑が予想されますので、余裕を持つてお出掛けいただきたいと思ひます。

初日の八日は、那須湯本温泉街の旅館やホテルなどの宿泊施設に温泉を分湯している分湯場で午後六時から、那須湯本温泉街発展の源となった温泉の湧出に感謝し、温泉産業のますますの発展を祈る湯汲祭が行われ、広場では国の平安を祈念する



温泉の湧出に感謝する湯汲祭



平安を祈念する「浦安の舞」

「浦安の舞」が奉納されます。湯汲祭で二人の巫女によって

氏子会の大高会長が県警本部表彰 安全な那須登山や人命救助に尽力

温泉神社の責任役員・氏子会会長を務めていた大高登氏が今年七月、那須連山での山岳遭難者の救助活動に多大な功績があつたとして、栃木県の警察本部から感謝状をいただきました。

大高氏は、茶臼岳が目の前に迫る那須町湯本の大丸地区で旅館業を営む傍ら、昭和三十七年から那須町山岳会に所属し、茶臼岳や朝日岳などの那須連山で発生する山岳事故に出勤。

汲み上げられた源泉は、奉持者によつて温泉神社境内の見立神社で検め(調湯祭)られたあとご本社の温泉神社本殿へと運ばれ、本殿に供えられます。この儀式が献湯祭です。

初日は伝統にのつとつた厳粛な儀式が続きます。これは、那須温泉の発見とともに創建された温泉神社の歴史に由来します。二日目は、観光で訪れた方々にもお楽しみいただいた催し(二面に詳細)が予定されていますので、ご期待ください。

◎温泉神社例大祭初日の日程
10月8日(月・祝日) 体育の日
午後6時から

・湯汲祭(分湯場)
・浦安の舞奉納(分湯場前広場)



から部長大高登氏
に贈られた感謝状の氏子会会長

しかし那須連山での山岳事故が絶えないことから、昭和四十七年に那須町山岳会と地元消防団などと一緒にな須山岳救助隊を結成。今年五月までの三十二年間、那須山岳救助隊長として

・調湯祭(見立神社)
・献湯祭(温泉神社本殿)
.....
那須連山での人命救助や登山ルートへの安全確保などに情熱を傾注してきました。

昨年三月、茶臼岳で大規模な雪崩が発生し、冬山登山の訓練中だった高校生と引率の教員計八人が死亡した事故当日も現場に赴き、那須山岳救助隊員に的確な指示を出し、先頭に立つて救助活動を指揮しました。

那須連山は、主峰でも標高が二千メートル足らずと低く、茶臼岳との間にはロープウェイも運行しているため、軽装で入山する観光客などが後を絶たず、山岳事故が多発しています。

温泉神社氏子会役員 (平成30年度)

- ▽責任役員・氏子会会長 大高 登
- ▽責任役員・氏子会副会長 片桐 俊輔、阿久津 勉
- ▽氏子総代 篠原 靖人(事務局長)
- 広川 辰也(会計)
- 草野 勇三(監事)
- 浅賀 信行(監事)
- 廣川 琢哉、本田 元樹
- 室井 仁、伊藤 英一
- 岡部 拓也、大森 初男
- ▽顧問 田崎 顕

観光客も楽しめる多彩なイベントも 本場の阿波踊りは飛び入り歓迎です

例大祭二日目の十月九日(火)には、観光客も楽しんで参加できる催しが予定されています。

当日は午前十時三十分から、本殿で神社本庁からの幣帛を奉る例大祭を執り行ったあと、きらびやかに着飾った子供たちによる稚児社参や、拝殿前広場で笛と太鼓の音に合わせて勇壮に踊る那須町指定文化財「大沢の獅子舞」の奉納が行われます。

また午後一時からは、温泉神社の大鳥居前広場で地元的女性たちによる那須音頭の歌と踊りが披露されるほか、本場・徳島の阿波踊り奉納、氏子青年会による威勢の良い神輿渡行、さらには見立神社前の土俵で子供角力の奉納が行われます。

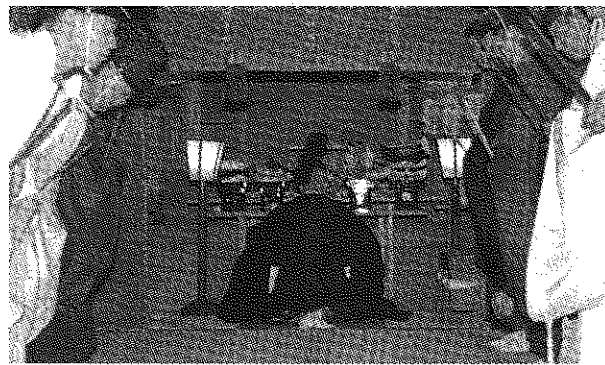
本場・徳島の阿波踊りグループに加え、ホテルサンパレー那



きらびやかな稚児社参



大沢の獅子舞



厳肅の執り行われる例大祭

須の従業員グループも参加する威勢の良い阿波踊りは迫力満点で、飛び入り参加も自由です。簡単な踊りの指導を受けられますから、ぜひ踊りの輪に加わっ

て阿波踊りを体験してください。

大鳥居前の広場では、観光客に甘酒などがふるまわれます。また広場の片隅では、湯量豊富な二槽から



那須音頭の披露

小学校の子供たちが参加。男女が激しいぶつかり合いを披露し、拍手喝采を浴びます。
なお今年の例大祭は、那須湯本温泉街を神輿が勇壮に練り歩く「神幸祭」は中止となります。

◎温泉神社例大祭

二日目の日程

10月9日(火)

午前10時30分から

成る足湯「こんばいろの湯」が無料で楽しめます。



子供角力奉納には、

地元の那須

- ・ 献幣祭 (温泉神社本殿)
- ・ 稚児社参 (温泉神社拝殿)
- ・ 大沢の獅子舞奉納 (温泉神社拝殿前広場)
- ・ 那須音頭、徳島の阿波踊り披露 (温泉神社大鳥居前広場)
- ・ 氏子青年会神輿渡御

那須温泉開湯二三九〇年の佳節間近 開湯一四〇〇年も見据え事業立案へ

飛鳥時代の舒明二年(西暦六三〇年)、若荷沢村の住人、狩ノ三郎行広が子牛ほどの白鹿を見つけ、矢傷を負わせて追いつけたところ、雪不尽山(那須岳)のふもとに至りました。

濃霧に包まれて白鹿を見失い、茫然としてみると、岩上に白髪の老翁が現れ「吾は温泉の神なり。汝の求める鹿はかの谷間の温泉に浴しておれり。その温泉は万病を治して甚だ効あり

汝これを聞きて万民の病苦を救うべし」と言つて消え去りました。

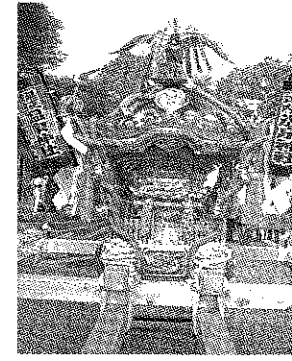
狩ノ三郎行広は、このご神託によつて見事に白鹿を射止め、温泉(鹿の湯)を発見して祠を建立し、歳時の祭礼を怠りなく崇敬の誠を尽くしたという。これが温泉神社創建の社伝です。

那須温泉の開湯と温泉神社の創建は同じ歴史にあり、平成三十二年(来年)、元号は変わる

(温泉神社大鳥居前)
子供角力奉納
(見立神社前土俵)

◇温泉神社例大祭祭典委員会

- ▽ 献 湯 司 篠原 靖人
- ▽ 祭典委員長 片桐 俊輔
- ▽ 祭典副委員長 広川 辰也
- ▽ 神賑部長 岡部 拓也
- ▽ 神賑副部長 永山 拓
- ▽ 神賑部会計 宮尾 國昭
- ▽ 宮 司 人見 昇三



氏子青年会が担ぐ神輿

予定ですが、現在の平成を使用します)に那須温泉開湯一三九〇年と温泉神社創建一三九〇年の佳節を迎えます。さらには開湯と創建一四〇〇年という大きな節目も現実化してきます。

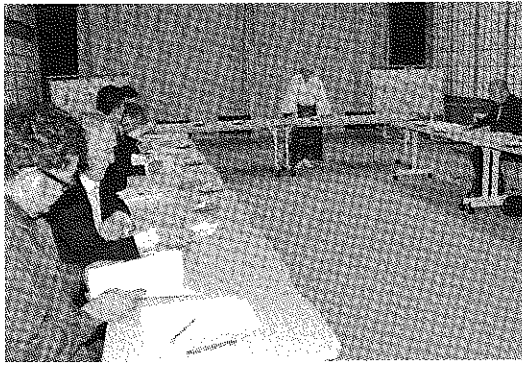
温泉神社は、このような歴史を迎えるのにあたり、佳節記念事業に取り組んでまいります。つきましては、今後とも温泉神社の運営にご協力いただけますよう、お願い申し上げます。ちなみに平成二十七年の一三八五年記念事業では、皆様のご協力ご理解を賜り、御神木周辺の境内整備と社殿内の備品新調などに取り組んでまいりました。

崇敬会「ゆぜん会」30年度総会開催 決算と今年度予算案、事業等を承認

氏子会とは別の形で温泉神社の運営に協力する崇敬会、ゆぜん会(片桐俊輔会長)の平成三十年度総会が五月十四日、温泉神社で開催されました。

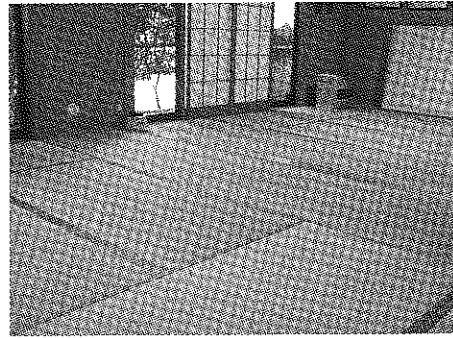
総会では、平成二十九年度の決算と今年度の予算案を承認。今年度の事業として、社務所の和室二部屋の畳の表替えと境内の樹木の剪定・害虫駆除に取り組んでいくことを決めました。

平成二十九年度は、二百五十五万九千四百二十六円の歳入に対し、半纏や提灯の整備と造園等の事業費、奉納金、鬼首研修旅行への補助金など百四十六万七千二百四十四円の歳出となり、差し引き百九万八千七百二十二円を新年度予算に繰り越しました。



ゆぜん会の新年度総会

この時期は、一番パワーがみなぎっているといわれます。ぜひ境内に点在するパワースポット巡りをお楽しみください。パワースポットの代表格は、推定樹齢八百年というミズナラの御神木です。「生きる」と命名されている通りに生きる活力や蘇生力、生命力などのパワーを授かれると崇められています。



今年度事業で畳の表替えが行われた社務所の和室

今年度の予算額は、法人会員

境内と殺生石周辺は間もなく紅葉 運氣みなぎるパワースポット巡り

温泉神社境内と周辺の山々、九尾狐伝説が残る史跡・殺生石周辺は、間もなくモミジやナカマド、ドウダンツツジなどが色づく紅葉シーズンを迎えます。この時期は、一番パワーがみなぎっているといわれます。ぜひ境内に点在するパワースポット巡りをお楽しみください。パワースポットの代表格は、推定樹齢八百年というミズナラの御神木です。「生きる」と命名されている通りに生きる活力や蘇生力、生命力などのパワーを授かれると崇められています。

三十一法人と個人会員四十九人の会費、繰越金などで二百六十九万九千五百円です。ゆぜん会は、温泉神社の伝統文化を年間行事を通じて継承し、人々の平安と繁栄、温泉産業のいっそうの発展に寄与することを目的として平成二十六年に発足。現在は、会員の研修・親睦旅行なども行っています。会費(年額)は個人会員一口一万円、法人会員同二万円。会員になると、特典として①毎月一日の月次祭に身体健全、家内安全、事業繁栄を祈願②祈祷神札を年に一度授与③年間行事の案内が受けられます。

この御神木前の参道に建つ「三之鳥居」は、源平屋島の戦いで、見事に扇の的を射抜いた那須余一宗隆公が奉納したと伝えられ、「一矢必中」の余一公のパワーがあふれていて、受験生などの参拝姿が見られます。社務所前の「大和さざれ石」は、悠久の歲月の間に多くの小石が堆積、凝縮し、巖になったとされる巨石で、さざれ石は国家「君が代」に歌われています。さざれ石は、心霊の宿る石ともいわれ、触れることで願い事が叶うと信じられています。

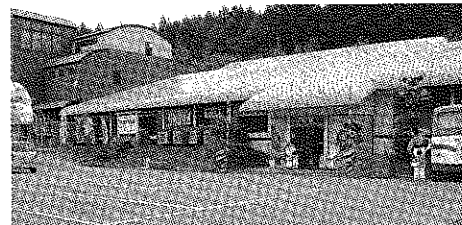
敷地内には、汽車をテーマにしたミニテーマパーク、Sレランドミュージアムもあります。展示された本物の電気機関車に乗り込み、運転手になった姿を写真に撮れるスポットが子供たちに大人気。ドクターエローが仲間入りした日本最大級の鉄道模型大パノラマでは、一時間ごとに運転ショーが展開されます。また3Dスクリーンで百八十度の迫力映像が見られる那須ドームや、実物の大の「きかんしゃトーマス」なども楽しめます。

- お問い合わせ、申し込みは温泉神社(☎0287・76・2306)へお願いいたします。
- ◆崇敬会「ゆぜん会」役員
- ▽会長 片桐 俊輔
 - ▽副会長 新田恭一郎
 - ▽会 計 佐藤 知治
 - ▽監 事 友野 広規
 - 岩崎 守
- ▽理事 和久 昭
- 田中 健
 - 清水 弘
 - 横山和市郎
 - 青木 勲
 - 大高 登
 - 阿久津 勉
 - 時庭 真宏
 - 人見 昇三
- ▽顧問 阿久津 勉
- ▽宮 司 時庭 真宏

「温泉神社だより」協賛企業ご紹介⑤ レストラン蒸気汽関車

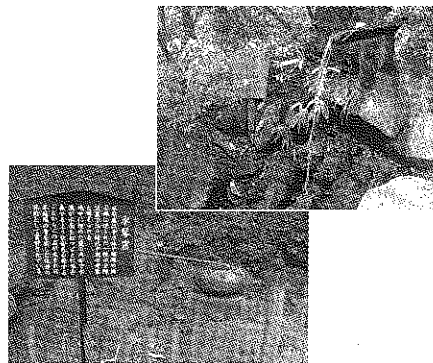
実物の5分1の汽関車が料理を運ぶ

レジャー施設が集中する「りんどうライン」沿いのファミリールレストラン。名物は、実物の五分一の蒸気汽関車「D51」がお客様の前まで料理を運んでくれる楽しい演出です。それぞれの客席には駅名が付けられ、汽関車が「次は〇〇駅」とアナウンスして、お客様に料理が届くことを知らせます。店内で繰り広げられる蒸気汽関車のパフォーマンスは、見ているだけでも心がはしゃぎ、大人も子供も料理が出来るまでの時間を忘れてしまいます。客席まで運ばれてきた料理を汽関車からテーブルに移す瞬間には思わず笑みがこぼれ、子供たちの間からは大きな歓声が上がります。



レストラン蒸気汽関車

温泉神社境内のご案内⑥ 愛宕福神水と水琴窟



パワースポットの愛宕福神水(右)と水琴窟(左)

本殿に向かって二之鳥居をくぐると、左側に愛宕神社への長い石段が見えてきます。その石段の登り口に流れ落ちる愛宕福神水は、愛宕神社下方の遊水地から引水した冷たい清水です。神聖な境内から湧き出る水のエネルギーを取り入れて開運を願う、お水取りの方々が定期的に訪れています。お水取りは初穂料千円で受け付けています。ただし入れ物は、ご持参ください。お出でになる時間が遅くなる場合は、ご連絡ください。愛宕福神水の対面には、琴のような美しい音色を奏でる水琴窟があります。これは、手水鉢などの排水部に設けられた一種の音階装置です。地中に埋められたかめの内部で、滴り落ちる水滴が水面を打つたびに音色を発します。

那須高原  **ホテルビューパレス**
TEL 0287-76-1111

那須りんどう湖 LAKE VIEW
TEL 0287-76-3111

那須興業株式会社

栃木県那須郡
御用邸の月




実物の1/5の汽関車が料理を運ぶ！
レストラン蒸気汽関車

代表取締役 横山和市郎
栃木県那須郡那須町高久乙24-2
TEL 0287-62-3078

那須の別荘地管理ひとすじ45年
えん な
塩那不動産管理株式会社

栃木県那須塩原市新朝日4番5号
TEL 0287-63-4811

 那須高原の宿
SANSUIKAKU **山 水 閣**

祝 ◆ 温泉神社例大祭 10月8日(月・祝日)、9日(火)

3種類の温泉と70種類以上の和洋中バイキング

 **ホテルサンバレー那須**

栃木県那須郡那須町湯本203
TEL 0287-76-3800
<http://www.nasu3800.co.jp>

鹿の湯

那須温泉株式会社
代表取締役 星 史
栃木県那須郡那須町湯本51

那須高原温泉

こころのおやど **自在荘**

栃木県那須郡那須町湯本206-98
TEL 0287-76-3020 FAX 0287-76-3330

生命保険会社 24社 取り扱い代理店
損害保険会社 12社

株式会社 保険ステーション

大田原営業所 阿部 勉
TEL 0287-54-2731 FAX 0287-54-2732

野生から学べ。

那須どうぶつ王国
NASU ANIMAL KINGDOM

